

Agency

2024/5/8

1. 5月の目標

5月の目標

『自分の目標を掲げて、毎日の生活を大切にしよう!』

新緑の季節となり、緑が美しい季節となりました。GWを終え、ここから本格的に1学期が始まっています。5月は、「春季総体」「中間テスト」があります。「見通し」をもち、計画的に毎日の生活を過ごせるようにしましょう。

さて、5月は、年度始めからの頑張りの疲れが出やすい時期です。家庭生活の中で「食事」「睡眠」をしっかりと取り、健康的な生活に努めてください。心が疲れたなど感じる人は、教育相談の機会を有効活用し、担任の先生や話しやすい先生に相談しましょう。



2. 「いじめ」って何?

残念ながら、学校生活で嫌な思いや悲しい思いをしている人がいます。「そんなつもりではない」ということでは決して許されません。相手の立場に立った時に、「傷つく行動でないか」「相手が嫌な思いをしないか」ということを考え行動する必要があります。また、「自分は直接何もしていない」「見てただけだ」という人もいました。これらは、「傍観者」と言って、いじめを認めていることと同じです。「正義」が通用する学校づくりのために、今一度自分自身の価値観を見つめ直してみましょう。



「いじめ」とはいったい何でしょうか?実は、法律によって定義付けられています。

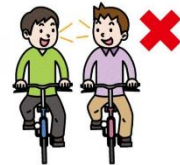
第二条 この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。
(いじめ防止対策推進法より)

からかいのつもりだった行動が、「エスカレートし傷つけた」「これくらい大丈夫だと思い、からかった」など、軽はずみな気持ちで取った行動が相手を傷つけることへと発展しています。これらの行為はすべて「いじめ」です。このようなことを防ぐために、皆さんはどのような力をつけないといけないのでしょうか。具体的に考えてほしいと思います。

また、近年 SNS によるいじめ行為が増加しています。特に、「LINE」におけるグループ外しや相手への誹謗中傷が目立ちます。スマホによるトラブルも「いじめ」と判断されますので、スマホの取り扱いについてお家の方と再度確認しましょう。

3. 避難訓練より

先日、避難訓練を実施しました。火災を想定した訓練でしたが、避難経路を確認しながら落ち着いて避難することができました。しかし、災害はいつ起こるかはわかりません。自宅にいる時、登下校中、友達と遊んでいる時など、それぞれの場合に自分がどうするのかを自分で考え判断しなくてはなりません。東北三陸地方では「つなみでんでんこ」という合言葉があります。これは、「津波が来たら、いち早く各自でバラバラに高台に逃げろ」という意味です。東日本大震災の時に、岩手県釜石市ではこの言葉通りに中学生が近くの小学生の手を引きながら避難をし、多くの命が助かったそうです。日々の備えが自分の命も、他者の命も守ることができることから、今一度防災について考えましょう。



4. 交通安全について

4月には守山警察署の方に来ていただき、1年生対象の交通安全教室を実施しました。滋賀県内で発生している交通事故の現状や、実際に事故が発生しやすい状況等をお話しいただきました。また、実際に事故が発生する状況について映像を視聴し、正しい自転車の乗り方について学びました。

本校においては、「並進」による自転車同士の接触事故が発生しており、心配な状況です。幸いにも入院等の大きなけがにはつながっていませんが、今後大きな事故が発生してからでは取り返しのつかないことにもつながります。ご家庭におかれましても、再度自転車の乗り方や交通マナーについてお話しいただく機会を設けていただければ、と思います。



5. ストレスの対処、自分なりにできていますか？

教育相談月間が始まりました。

(厚生労働省こころもメンテしよう HP より)

1学期は担任の先生との面談になります。自分の思いや気持ちをうまく表現できているでしょうか。悩みをもつことは誰にでもありますし、ストレスを抱えている人は多いと思います。特に中学生期は、「学習(勉強)」「友達関係」「部活動」などで悩んでいる人が多い傾向があります。解決を目指していくうえで、ただ人のせいにするのではなく、「自分はどうしたいのか」「どのように改善したいのか」「そのために周りの人や大人にどうしてほしいのか」という主体性を大切にしてほしいと思います。

中学生の時期は「思春期」と呼ばれ、なりたい自分に向かって自己形成をする時期です。「生まれ変わりの時期」とも呼ばれ、様々な新しい価値観と出会い、成長していきます。しかし、その分、壁にぶつかることや、気持ちの浮き沈みも大きく、心が大きく揺さぶられることもあるかもしれません。そんな時は、誰かに話をしてみることや、少し立ち止まって休憩することも時には大切です。音楽を聴くことや好きなことに夢中になるなど、気持ちをリフレッシュすることも必要です。自分なりのストレス解消法を見つけ、実践していきましょう。もし、困ったときには保健室の先生やスクールカウンセラーの先生も活用してみましよう。